

## 自然体験と安全管理

今、多くの方が自然とふれあう機会を求めています。

魅力あふれる自然の中には、一方で様々な危険も潜んでいます。  
そのリスクを減らすため、どんな対策が必要なのでしょうか。

【開催日】平成31年 3月 3日(日)

【会場】あいち海上の森センター 3階 研修室

【対象】一般(高校生以上)

森のようちえんスタッフから森林・里山保全団体、  
自然体験の機会を提供している施設・団体の方まで、  
自然と関わる活動に興味のある方はどなたでも！

【申込締切】平成31年2月20日(水)正午必着

※ 申込方法は裏面をご覧ください。

### 【講師】



すずき みちお  
鈴木 道郎 さん  
(有)アウトドアプランニング  
代表取締役  
信州外あそびネットワーク  
副代表

信州伊那谷にてキャンパーズヴィレッジ  
自然学校を運営。多くの人に自然とふれあ  
う機会を提供するとともに、信州型自然保  
育認定園の研修講師を務めるなど、自然の  
中での子どもの教育や安全管理に関する普  
及啓発に尽力されていらっしゃいます。

### 【プログラム】

第一部 講義 (10:00~12:00) 定員30名

#### リスクマネジメントの基礎を学ぼう！

『リスクマネジメントって？なんでリスクマネジメントが必要なの？』  
そんな疑問にお答えします。また、既にリスクマネジメントに取り組んでいる方も、  
改めてその意味を考え、見直してみましよう。

第二部 ワークショップ (13:00~15:00) 定員30名

#### 安全管理スキルを高めよう！

『やってみたいけど危なそう。でも安全が確保できるなら実現するかも！』  
そうならば活動の幅は広がり、自然の中での楽しみが増えること間違いなし。  
参加者同士で交流を深めながら、安全管理のスキルを高めましよう。

参加費  
無料

※ どちらかみの受講も可能。ただし、応募者多数の場合、両方受講される方を優先します。

# 海上の森アカデミー基礎講座 受講申込書 (FAX送信先 0561-85-1841)

ふりがな 氏名	-----	性別		年齢	才
住所	〒 -----				
連絡先	電話：	E-mail：			
団体・施設名等	※ 自然と関わる活動等を現在行っている場合にご記入ください。				
講義名 (受講を希望する講義に○を記入)				受講希望	
第一部 10:00~12:00 「リスクマネジメントの基礎を学ぼう！」〈講義〉					
第二部 13:00~15:00 「安全管理スキルを高めよう！」〈ワークショップ〉					

- < 申込方法 > 上記項目を記載の上、郵送、メール、FAX 又は持参にてお申込みください。  
メールの場合は、件名を「海上の森アカデミー基礎講座受講申込」としてください。
- < 申込締切 > 平成 31 年 2 月 20 日 (水) 正午【必着】
- < 受講者の決定 > 申込みが定員を上回る場合は抽選により決定します(第一部、第二部を両方受講される方優先)。  
受講の可否については、平成 31 年 2 月 25 日 (月) までに全員に通知します。  
※ 定員を下回る場合は、締切日以降も募集を継続し、ホームページ等でお知らせします。
- < 申込先 > あいち海上の森センター (☎ 0561-86-0606、<http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>)  
〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1  
メール: kaisho@pref.aichi.lg.jp FAX: 0561-85-1841

## < あいち海上の森センターへのアクセス >

### ■ 電車の場合

#### (1) 愛知環状鉄道「山口」駅から徒歩25分

愛知環状鉄道「山口」駅を下車し、国道155号線を南(八草方面)に向かい、大坪町交差点を左折。二つ目の信号を右折し、10分ほど歩くと、右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

#### (2) リニモ「八草」駅または愛知環状鉄道「八草」駅から徒歩30分

「八草」駅を下車し、国道155号線を北(山口方面)に向かい、一つ目の交差点を右折。愛知工業大学方面に向い、愛知工業大学前交差点を左折。10分ほど歩いた後に突き当たりの交差点を左折。坂を下った後に見える一つ目の交差点を右折し、3分ほど歩くと突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

### ■ 車の場合

#### 名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」から約10分 東海環状自動車道「赤津I.C.」から約10分

国道155号線大坪町交差点を東へ進み、二つ目の信号を右折。突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。  
(駐車可能台数27台)



※ 本事業は「あいち森と緑づくり税」を活用しています。